

紺碧

調布稲門会 会報

調布市若葉町
2の22の10
調布稲門会事務局

（あいさつ）

会長 林 貞夫

会員の皆様には、格別の御支援ならびに御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

お蔭様で、昨年十一月二十日に行われた第一回定期総会は、西原・清水新旧総長を初め、多数の御来賓出席のもと盛況裡に無事終了いたしました。

発足以来一年有余、学校との連絡協調、三多摩各市稲門会との交流、会報「紺碧」の発行、仮名簿の作製、同好会（ゴルフ・テニス・囲碁将棋・麻雀）の活動等、親睦を第一に考えて運営にあたりましたが、今後は母校の発展に協力し、地域社会にも貢献できますよう組織の充実を図りたいと思っております。

母校早稲田大学は、昨年十月二十一日建学百年を迎え、キャンパスは祝賀行事に沸き返りました。予定の行事が終った直後、十一月一日には野球部が七シーズンぶりに六大学リーグ戦に優勝し、更にラグビー部の優勝、年頭の箱根駅伝復路優勝と続き、紺碧の空に鳴り響く校歌、応援歌は、早稲田スポーツの復活を告げる勝鬨のようであり、正に百周年に錦上添花を添える快挙だと思います。

第1回定期総会大盛況



▲清水前総長御苦勞さまでした。

西原新総長のもと、第二世紀に向けて力強い第一歩を踏み出しましたが、現下の厳しい経済情勢は、記念事業の達成に幾多の困難が予想されます。会員の皆様には、引き続き記念募金にご協力賜りますようお願いいたします。

調布稲門会の設立から約一年経った昭和五十七年十一月二十日（土）午後六時、初の定期総会が昨年と同じく第百生命本社の御好意により同地下ホールで開催された。

折しも大学当局に於ては十月二十一日、内外の来賓校友等五千八人参加のもとに厳肅且つ盛大な創立百周年記念式典が行われ、十一月五日には西原春夫氏が第十二代総長に就任された。

定期総会は大学側より西原新総長と共に百周年記念事業に最も盡力された清水前総長、並びに友田校友会代表幹事、滝沢総長補佐、三木募金局長、松本秘書課長の六名、又三多摩の八王子、府中、国立、立川、小金井、国分寺、日野、多摩、三鷹の

各稲門会の代表者を迎えて調布在住在勤の校友九十二名が参加した総勢百十名を数える盛況であった。

なお特別ゲストとして一九八一年度ミス東京、平野啓子さん（文学部四年生）が出席、会場に花を添えた。総会に先立って大学制作の映画「大学の青春」が上映され、終了と同時に吉尾幹事の司会で開会した。

富沢副会長の開会の辞、林会長の挨拶、来賓紹介と続き清水前総長、西原新総長に夫々東葉由紀さん、宮沢和恵さんから花束贈呈が行われた。次に来賓として西原・清水の新旧両総長、友田校友会代表幹事の御挨拶があり議事に入った。

先づ元木副会長（事務局局長）より経過報告、土方会計幹事の会計報告、大隅監事の監査報告があり承認された。残念ながら引続き行われる予定であった日本テレビニュースキャスター福富達氏（昭二十七年政経）の講演が緊急番組のため中止された。最後に五島副会長の閉会の辞により総会は無事終了した。

鶴田・堀岡幹事の司会により懇親会に移った。林会長の開会の辞のあと近隣の稲門会を代表して府中の松本会長の音頭で乾盃、ついで大学側から滝沢総長補佐、三木募金局長の挨拶が行われた。

祝電の披露が始まる頃は真もたけななわ、昨年新東京祭りで鈴木都知事と共にテレビ出演した平野啓子さんが東京の歌「みんなが何かに会える街」を熱唱、会場を酔わせたが、更にヤクルトスワローズの安田投手



▲懇親会たけなわ

（昭四十五年社科・現コーチ）が登場するに及んで最高潮に達した。安田氏はテレビ番組「家族揃って歌合戦」で優勝しただけあって、「無法松の一生」は正に絶品で、会場を沸かせた。人気マンガ「タブチ君」に登場する「ヤスタ」のモデルでもあります。

大学側もこれに負けじと清水前総長は「四季の歌」西原新総長は「ゴンドラの唄」とそれぞれ御自慢のものを披露された。

限りある時間の中で去り難い面持ちの校友も数多く見受けられたが、九時近く元応援部の磯田幹事の指揮で校歌斉唱、ついで国立稲門会の背柳会長の発声で万歳三唱、西原新総長の返礼の万歳を最後に懇親会は終了、次回の再会を約しつつ散会し



た。
(富沢記)

▲清水前総長 ▲西原新総長 ▲国立青柳会長 ▲林会長 ▲平野さん

定期総会出席者氏名

(深大寺)
小林勝・中野完二・富沢慎哉・嶋田太郎・白川準一・大須賀明・岩崎英夫・樋口三五郎・浅野治・川島義幸

(調布ヶ丘)
川島昭郎・笹野昇平

(佐須町)
吉田定次・関口英生



▲熱唱、西原新総長

(小島町)
五島晋作・磯田要・木村栄三郎・堤洋一・東美由紀・井上兼慈

(布田)
太田栄・内藤重勝・本多和行・古谷茂雄・関信明・大谷津博・安田猛

(上石原)
東紀子・林貞夫・川井政子

(下石原)
倉田実・濁川義治・堀龍之介

(西つつじヶ丘)
濁川寿次・和田良信・浅井哲二・大隅常生・小野達夫・根津稔・前川広道・小倉好雄

(東つつじヶ丘)
笠原昌夫・前田利民

(柴崎)
田辺明子・道口正雄・室中道雄・加藤昌利・鷹取偉仁

(富士見町)
関川平吉・鶴田幸夫・吉尾勝征・井原忍・荒井桂・山本潤

(国領町)
麓仁一・柴田正勝・三宅鉄夫・土方寅・山澤輝久・我妻秀哉・長岡恵理



(緑ヶ丘)
津田弘敦・勝俣繁雄・山下喜八郎

(菊野台)
栗田裕巨・柴田春夫・香山弘之・真木辰美

(仙川)
池田慶子

(入間)
西村守之

(若葉町)
杉原素明・元木勇・掛飛吉泰・大塚矩男・匂坂清二・萩原康楨・川路利永

(染地)
吉川宏・橋本謙二・佐藤英夫

(多摩川)
相馬悌三・太田淳・竹内源三郎

(飛田給)
高村賢治・榎本茂男・鈴木靖二・末木利篤

(在勤者他)
宮沢和恵・山崎成二・紀平成成・玉村誠一郎

▲歌もプロ級 安田氏(ヤクルト)

ワセダと私と若葉町

S16.12商卒 大塚 矩男

私が早稲田を出たのが、昭和十六年十二月と云う異常な卒業でした。これは戦争の勃発で、本来なら翌十七年三月が繰上げられた訳です。ですから、同級生には、戦死者が最も多い年代なんです。大隈会館などで、同窓会をよく催しますが、戦争の話題が多くなります。

さて、私が調布市に移って参りましたのは、約三十年前になります。当時、NHKのアナウンサーをしていましたが、民放の創生期で、ラジオ東京(今のTBS)から誘いがあり、その支度金や借金で、今の若葉町(当時は入間町)に、満州引揚後初めて、マイホームを獲得した訳ですから、ここが私の故郷です。

この調布で、懐しいワセダ緑りの方々と集い、共有の話題に花を咲かせることが出来るこの会は、本当に楽しいものです。

年をとると、人一倍、人が恋しくなるものです。特に屈託ない学生時代の思い出を話し合えると云う事は、何にもまして嬉しい事です。調布稲門会の益々の発展を祈ります。

調布稲門会に参加して

S53法卒 長岡 恵理

一昨年の稲門会には急な用事で欠席してしまつたため、今度こそと、生後間もない長男を母に託して参加させていただきました。思つたより多くの方が出席されているのに驚き、

不動産賃貸

中村コーポ株式会社

代表取締役 中村俊一

東京都調布市上石原一〇一
電話(〇四二四)82-11011番

おさしみ・高級鮮魚・仕出し

魚 金

五島晋作

東京都調布市小島町一三九
電話(〇四二四)一四一四二番
(83)(82)一四〇九番

関東広告マツチ社

関 信 明

東京都調布市布田一〇一六
電話(〇四二四)82-1123番

深大寺そば 御宴会
創業文久年間 御法事

元祖 田家

嶋田太郎

東京都調布市深大寺町四〇六三番地
郵便番号 一八二
電話(〇四二四)一三五七八番
(83)(82)一六六五五番

タチバナ産業株式会社

代表取締役 柴田 春夫

東京都中央区日本橋本町四一三
鈴和ビル五階
電話(〇三二四)二五五七一、七番

何よりも恩師である西原新総長のお元氣なお姿を拝見でき、直接ご挨拶申し上げることができたのは大きな喜びでした。ただ若い校友が少なかつたことを残念に思いました。

そこで、若い仲間がふえるためにはどうしたらよいか、私なりに考えてみました。昔を振り返って懐しむ程には人生を歩んでおらず、寄付に胸を張って協力できる力は到底ないけれど、人生の2、3歩先に届こうと足を踏み出している私達にエネルギーを与えてくれる会になれば、と思います。例えば、社会的に話題になつてゐる事柄について教授方に講演していただくとか、特定のテーマを研究していらしたり、特異な経験をお持ちの会員の方にお話していただくとか、いわゆるカルチャーセンターの様な機能も持つ、というのは如何でしょうか？ 生意氣を申しましたが、早稲田を愛するゆえ、と思ひなつてご検討いただければ、と存じます。最後になりましたが、事務局の皆様、本当にお世話様でした。

会員の生きた素顔が知りたい
S33法學卒(早大教授)大須賀 明
二年目ともなると、総会の雰囲気は落着いて、なごやかな空気が流れる。設立総会のように華やいた気分はないが、心なしか重みさえ感じられる。実績というものであろう。林会長や元木副総長をはじめとする世話役の皆さん方のご苦勞に感謝の思いが走る。

実業の世界で磨き上げた手腕が集まつているのだから、当然のことであらうが、総会はよどみなく滑らかに進行する。少々押しつけがましいところもあるが、それも早稲田らしさであらうか。われわれ虚業の世界にみられない練達ぶりだ。

趣味の集いの報告が続く。楽しい。懇親会の席が町ごとにテーブルを区切つてあつて、心くばりが行き届いている。ふつうの世界ではあからさまにするのが少し気恥しい思いのある、早稲田同志という感情も、ここでは思いきりぶちまけることができ、何の気がねも要らない。

桶門会は相当に程度の高い人の集まりなのだから、すべての人が主役になれるようにもつと工夫がなされたら良いと思う。来賓の挨拶は思い切り削つて、この調布に住む早稲田人がどんな仕事をし、どんな思いを抱いているのか、その生きた素顔をもつと知りたいと希う。

それにしてもこの盛会ぶりは大したものであり、これからの発展が大いに楽しみである。

同好会特集

テニス同好会

S50教育卒 池田 慶子

第一回硬式テニス同好の集いを、三月十二日、深大寺にある桜田倶楽部において行ないました。同倶楽部の秋山一さんとお嬢さんの恵美さんによる初心者講習は、懇切丁寧で時にやさしく、時にきびしい充実したものでした。

日頃、体をあまり動かさない私にとって、三時間ほどの練習は、少々

きつくもありましたが、久々に汗をかきつことの喜びに浸りました。参加者は二十代の方から七十代の方まで十名。

ミーティングでは、次回開催は、五月十二日。以後は第二土曜の午前八時から十二時(八月を除く)までとするということを決めました。毎週練習したいとの声もあり、次年度は、毎週実施を目指しています。

現在、会員募集中です。お気軽に御連絡下さい。初心者からベテランまで大歓迎です。



囲碁将棋同好会

第一回囲碁将棋同好会を十月二十四日調布市公民館に於て午後五時半より開催した。会員数二十名の中参加者十名と出席者多数で囲碁では二段内藤二段野沢初段大隅二段関口六級根津九級稲田十一級将棋では元木四段堤初段鶴田四級濁川四級と日頃の腕前を發揮して囲碁は内藤二段

将棋は元木四段が優勝した。今後は年二、三回開催しもっと多くの参加者を期待したい。(濁川義)

麻雀同好会

昨年の十一月十三日(土)夜六時より調布スポーツセンターとなり「つつじ」で第一回大会を開催しました。八名の参加で、会費五千元。半荘四回の勝ち抜き戦で、賞品(豪華な?)を競いました。雀戦もさることながら舌戦も楽しく、大会は和気あいあいのうちに進みました。

優勝は堀龍之介氏、二位柴田春夫氏(ゴルフでも健闘しています)三位関信明氏。

次回開催は四月末頃の前予定です。学生時代、教室に通わない日はあつても雀荘に行かぬ日はなかったという方、お待ちしておりますヨッ(丁・記)



アジア総合研究所櫻田倶楽部
秋山ビルディング株式会社
理事長 秋山 一

東京都港区虎ノ門二丁目三十二番
電話 〇三(二六二)八一〇一番

紙管・紙筒・段ボール

堀紙管株式会社

専務取締役 堀龍之介

本社 182 東京都調布市下石原二丁目一
工場 〒電話 〇四二四(八七二)一五二番

新蔵流手打うどん
御膳蕎麦

富士見屋

鶴田 幸夫

東京都調布市富士見町四丁目一五
電話 〇四二四(八二五)五四三
(八五)三三三四百宅

バッティングセンター調布

代表取締役 林 貞夫

所在地 調布市上石原一丁目三六一番〇
甲州街道上石原交差点
電話 (八七) 二三四五番

証券投資の相談は

大和証券大森営業所

所長 津田 弘敦

143 東京都大田区山王二丁目三十一番五
〒電話 〇三(七七四)一〇〇二番



B B 関 信明氏 G 117 N 88

「第二回ゴルフ大会の報告」

今年三月二十一日春分の日に、桜ヶ丘カントリークラブにて、第二回大会を開催しました。前日と打って変わった生憎の荒天の中、林会長より寄贈された優勝杯の獲得を目指して、全員大奮闘でした。

- 優勝 東 光爾氏 G 95 N 73.4
2位 磯田 要氏 G 89 N 77
3位 林 貞夫氏 G 104 N 80

パーティの席上、柴田氏よりハンデいの設定の提案があり、検討結果今回の成績をもとに各自のハンディキヤップを設定しました。新規参加者は自己申告ハンディをベースにし当日の新ペリア方式による結果を参考として決めることとしました。

同好の志募集中

「大空のもと、白球を追いつつ楽しい一日を語り合う」こんな同好の志を現在募集いたしております。詳細は幹事迄お問い合わせ下さい。

連絡先

- 中村俊一 82 二〇三三
柴田春夫 82 一六八二
関 信明 87 一六四六
磯田 要 86 〇〇四四

ゴルフ同好会

ゴルフ同好会は昨年の十月に第一回大会を開催したのに続き、今年三月第二回を開催しました。

「第一回ゴルフ大会の報告」

昨年十月二十九日、桜ヶ丘カントリークラブにおいて、初めての大会を開催しました。当日は好天に恵まれ、又紅一点の参加者宮沢さんの健闘もあり楽しい大会でした。成績は左記の通りです

- 優勝 林 和夫氏 G 98 N 74
2位 柴田春夫氏 G 86 N 74
3位 中村俊一氏 G 99 N 75



稲穂の風

★某会員、ミス東京の平野さんを見つめていくわく「私が在学中の早稲田には、成績優秀の女子学生はあまたいたが、あんな美人はいなかった。時代が早すぎた。」と残念がることしきり。同年代の女性会員の方怒らないで下さい。

★今回の調布市市議会議員選挙に会員中より元木勇氏(昭37経済)及び吉尾勝征氏(昭43法)の二名が立候補いたしております。

設立総会後の行事について

一、57年1月末

調布稲門会々報「紺碧」発行。市内校友八百名に郵送。

一、同年2月19日

三鷹稲門会総会に元木出席。

一、同年5月23日

第四回三多摩稲門連合会が府中大国魂神社にて開催さる。

一、同年8月7日

調布稲門会より八名出席。

一、同年9月5日

三多摩稲門会会長が西多摩郡羽村の魚観荘にて開催さる。

一、同年10月21日

小金井稲門会総会に林会長出席。早稲田大学百周年記念式典に会長招待される。

一、同年11月14日

立川稲門会に富沢出席。八王子稲門会に林会長・元木出席。

一、同年11月20日

調布稲門会第一定期総会開催さる。

一、同年12月

各種同好会発足する。囲碁・将棋 幹事濁川・元木

ゴルフ 幹事磯田・中村(俊)

麻雀 幹事関・嶋田

テニス 幹事池田・元木

創立百周年記念事業 募金について

募金について当会としては、特別取りまとめ等のことはいたしてはおりませんが、校友各位におかれてはそれぞれの御事情勘案の上、御協力願いたいと存じます。

学校当局によれば当調布市在住の校友・法人等の募金状況は五十八年一月三十一日現在、六十六件、四百八十五万四とのことであります。

寄附金に対する減免税措置も一年間延長された由であり、募金未済の方で趣意書御希望の向きは事務局までお申し出下さい。

事務局より

◎五十六年度・五十七年度分の年会費(一千円)未納の方は左記銀行振込又は便宜の方法で御送金下さい。

経費の関係で未納の方には今後連絡ができなくなる恐れがありますので御協力下さい。

1. 富士銀行調布支店

①口座番号997965

2. 第一勧業銀行調布支店

①口座番号1158237

名義調布市若葉町二ノ二二ノ

一〇

調布稲門会

3. 調布市若葉町二ノ二二ノ一〇

元木 勇

(調布稲門会事務局)

◎本号の広告について

本年一月十八日開催の幹事会で出席の方々から会報発行費用の一助にと広告賛助のお申し出があり、取りあえず十社に(一社当たり一万円)お願いした次第でありまして深く感謝する次第です。なお現在会員名簿作成の準備中でありますので広告掲載御希望の方は事務局までお申し出下さい。

編集後記

会員の皆様の御支援により、二号を発行できるはこびとなりました。今後は、会員の意見発表、交換の場を広げていきたいと考えております。早稲田の思い出、調布の街に関すること、何でも結構です。詩や短歌・俳句等も掲載したいと考えております。どしどし投稿して下さい。二百字詰原稿用紙二、三枚程度でお願いいたします。

発行責任者 林 貞夫

編集責任者 鶴田幸夫

広告担当 関 信明